

豊田工業大学大学院博士後期課程 入学者選抜要項
(2026年10月入学および2027年4月入学)

②社会人特別選抜

項 目	内 容									
1. 募集人員	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">専攻名</td> <td style="text-align: center;">2026年10月入学</td> <td style="text-align: center;">2027年4月入学</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">情報援用工学専攻</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">6名(一般選抜・留学生特別選抜を含む)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">極限材料専攻</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">6名(一般選抜・留学生特別選抜を含む)</td> </tr> </table>	専攻名	2026年10月入学	2027年4月入学	情報援用工学専攻	6名(一般選抜・留学生特別選抜を含む)		極限材料専攻	6名(一般選抜・留学生特別選抜を含む)	
専攻名	2026年10月入学	2027年4月入学								
情報援用工学専攻	6名(一般選抜・留学生特別選抜を含む)									
極限材料専攻	6名(一般選抜・留学生特別選抜を含む)									
2. 出願資格	<p>企業・研究機関等に正規社員・正規職員として在籍しており、所定期間以上(下記(注)参照)研究または技術的業務に従事した実務経験を有する者で、次の(1)～(3)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 修士の学位または専門職学位を有する者および入学月の前月末日までに修士の学位または専門職学位を授与される見込みの者</p> <p>(2) 学校教育法施行規則第156条の規定により、修士の学位または専門職学位を有する者および入学月の前月末日までに修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与される見込みの者と同等以上の学力があると認められる者</p> <p>(3) その他、本学大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位または専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学月の前月末日までに24歳に達する者</p> <p>(注) 必要な実務経験年数 修士課程を修了等の後、2年以上。ただし、企業等の所属長が推薦する場合は1年以上。</p> <p>※海外の大学・大学院を修了した者または修了見込の者、および(2)(3)の者は事前に出願資格審査が必要</p>									
3. 出願資格審査 (海外の大学・大学院を修了または修了見込みの者、出願資格(2)(3)の者)	<p>出願を考えている者は、次の期日までに出願書類を準備の上、希望する研究室の教員まで必ず問い合わせること。(詳細は募集要項参照)</p> <p>夏季選抜：2026年5月8日(金)</p> <p>冬季選抜：2026年9月4日(金)</p>									
4. 出願期間	<p>夏季選抜：2026年6月8日(月) ～ 6月18日(木)</p> <p>冬季選抜：2026年10月12日(月) ～ 10月22日(木)</p> <p>注) 上記選抜の他、追加選抜を行うことがある。</p>									

5. 選考	<p>① 選考方法 筆記試験(英語)および面接試験を実施する。</p> <p>② 合否判定 筆記試験、面接試験の各結果ならびに出願書類の内容に基づいて総合的に判定する。</p>				
6. 選考内容	<p>【筆記試験】</p> <table border="1" data-bbox="512 427 1406 488"> <tr> <td data-bbox="512 427 703 488">英語</td> <td data-bbox="703 427 1406 488">英文和訳</td> </tr> </table> <p>【面接試験】</p> <table border="1" data-bbox="512 555 1406 819"> <tr> <td data-bbox="512 555 703 819">個人面接</td> <td data-bbox="703 555 1406 819">出願書類および修士課程における研究（修士課程修了者は修士論文）または研究業績についての口頭発表に基づいて試問し、基礎学力、専門分野の学力、研究能力および学問・研究に対する問題意識、勉学・研究意欲、研究計画等について評価する。</td> </tr> </table> <p>筆記試験と面接試験および出願書類を通じて、大学院博士後期課程で学修するために必要な英語力、修士相当の学力、修士・企業・研究機関等での研究実績、専門分野に留まらない新たな領域を切り拓く研究意欲・遂行能力などを評価する。</p>	英語	英文和訳	個人面接	出願書類および修士課程における研究（修士課程修了者は修士論文）または研究業績についての口頭発表に基づいて試問し、基礎学力、専門分野の学力、研究能力および学問・研究に対する問題意識、勉学・研究意欲、研究計画等について評価する。
英語	英文和訳				
個人面接	出願書類および修士課程における研究（修士課程修了者は修士論文）または研究業績についての口頭発表に基づいて試問し、基礎学力、専門分野の学力、研究能力および学問・研究に対する問題意識、勉学・研究意欲、研究計画等について評価する。				
7. 選考日程	<p>夏季選抜：2026年7月2日(木)＜予備日2026年7月6日(月)＞</p> <p>冬季選抜：2026年11月16日(月)＜予備日2026年11月19日(木)＞</p>				
8. 合格発表日	<p>夏季選抜：2026年7月23日(木)</p> <p>冬季選抜：2026年12月10日(木)</p>				
9. 安全保障輸出管理について	<p>本学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理規程を定め、貨物・技術の持ち出し、送付における管理や、共同研究、研究者・留学生・学生の受け入れ等に関する確認を行っている。これにより、本学大学院の提供する教育・研究内容は、安全保障輸出管理の規制対象となる場合がある。規制事項に該当するおそれのある場合は、希望する教育・研究が受けられない場合や、変更を求められることがある。</p> <p>※安全保障輸出管理の詳細については、経済産業省の安全保障貿易管理のウェブサイト参照すること。</p> <p>《経済産業省ウェブサイト》https://www.meti.go.jp/policy/ampo/</p>				

* 出願者多数の場合は予備日に選抜試験を実施することがある。